

第7回 中国地区
介護老人保健施設大会
 in 岡山
老健は希望。未来は老健Ⅱ
 - 全世代型共生社会の構築に向けて -



令和6年
8月2日(金)
 10:00 - 17:00 (予定)
 岡山県医師会館 他

主催：老人保健施設中国地区代表者会
 大会運営：岡山県老人保健施設協会
 大会会長：秋山 正史 (倉敷藤戸荘)
 大会事務局：第7回中国地区介護老人保健施設大会 岡山 大会事務局
 医療法人 福寿会 老人保健施設 倉敷藤戸荘 内
 〒710-0133 岡山県倉敷市藤戸町藤戸 1580
 TEL：086-420-2377 FAX：050-3588-1927

中国地区介護老人保健施設岡山大会が盛夏の8月2日に開催。県老健協が全力をあげて準備を始めています。コロナ禍において利用者・職員の安全確保に全力を注いだ会員の皆さまと本来の老健活動・研究などの成果が発表できる大会を目指します。また、中国5県の職員間の交流を図るべくランチ&懇親会も企画しています。皆さまのご協力とご参加をよろしくお願いいたします。

【編集後記】

心穏やかになるエピソードに触れる機会がないですね。本誌発行は会員老健施設の職員、関係の専門職にエールを送るのも目的の一つ。だけど失望落胆、灰心喪気。気候変動だけじゃなく人の世もおかしい。戦争、金権政治…一塵不染の姿勢を保ち、心温まるケアを日々提供する皆様に感謝。政策広報委員会(広報) 藤本宗平(老人保健施設 虹)

【編集担当メンバー】

藤本 宗平・植木 潤・坂田 美佐(虹)
 岸本 純哉(勝央苑)
 寺坂 公志(のぞみ苑)
 吉田 有加里(作東老健)
 小山 修(美作りハビリテーションホーム)
 加藤 隆寛(ケアガーデン津山)
 辻 隆之介(ゆうあい)
 数田 純一(白梅の丘)
 横山 尚平(さとう記念病院)
 三宅 大輔・小山 光興(ケアリゾート金光)
 伊達 隆(さくら苑リハビリセンター)



【発行】一般社団法人 岡山県老人保健施設協会
 【事務局】医療法人 福寿会 老人保健施設 倉敷藤戸荘 〒710-0133 岡山県倉敷市藤戸町藤戸 1580番地 TEL 086-420-2377 FAX 050-3588-1927
 【印刷】有限会社 弘文社 〒708-0841 岡山県津山市川崎158 TEL 0868-26-1080(代) FAX 0868-26-1575 t-kobunsha@vega.ocn.ne.jp

岡山県老人保健施設協会広報誌「老健おかやま」

ROKEN OKAYAMA

事務局/医療法人 福寿会 老人保健施設 倉敷藤戸荘
 〒710-0133 岡山県倉敷市藤戸町藤戸1580番地
 TEL 086-420-2377 FAX 050-3588-1927
 発行/一般社団法人 岡山県老人保健施設協会
 印刷/有限会社 弘文社
 〒708-0841 岡山県津山市川崎168
 TEL 0868-26-1080 FAX 0868-26-1575
 t-kobunsha@vega.ocn.ne.jp



P02
 会長あいさつ
インフレーションと同時改定

P04
 特集I
**施設における人材確保・育成に関する検討会
 介護アシスタント育成事業**
 P04
社会福祉功労表彰

P06
 特集II
**全ての介護サービス事業所でBCP策定が義務化されます。
 2024年の義務化に向けて
 準備はできていますか？**

P08
 協会だより
**第34回 全国介護老人保健施設大会 宮城
 大会レポート**

P09
 協会だより
**第6回 中国地区介護老人保健施設大会 in 広島
 参加レポート**

P10
 年男・年女アンケート
**必ず目標(タツ)成するぞ!
 一流目指してエボ龍(リユウ)ション!!!**

P14
委員会だより

P15
**老健の未来
 介護AI(人工知能)**



会長あいさつ

インフレーションと同時改定

皆さんはインフレーションと言う言葉を聞いたことがあるでしょうか?略してインフレと言うことも多いです。インターネットでインフレを検索すると「インフレとは物の値段が上昇する状態のことです。ただし特定のものが上昇するのではなく、ほとんど全てのものが物価高になることを言います。」といった説明が出てきます。

1990年以降の30年間、日本ではインフレを経験していませんでした。1980年代もインフレが顕著だったのは土地の値段だけでそのほかの物価は比較的安定していたのでほぼ40年間以上インフレを経験していないことになります。これを読まれている皆さんもほとんどインフレの経験(記憶?)がなかったのではないのでしょうか。

一方で1980年以前、1950年代から70年代の30年間はインフ

レの時代でした。特に70年代の物価上昇は年間2-3割も価格が上昇することもあるひどいもので、ちょうどその頃に小学生・中学生時代を過ごした私はインフレのとある経験を鮮明に覚えています。当時の私はプラモデルを作るのが趣味でした。戦車や戦闘機のプラモデルが主流で色々なシリーズが発売されていました。小学2年生の時にお小遣いの500円札(!)を握りしめ、一箱500円だったプラモデルを買いに行っていたことを覚えています。ところがある日、いつもと同じように気に入ったプラモデルを選び店員さんに500円を差し出すと「足りないよ。600円」と言われたのです。そうです、同じプラモデルが2割も値上がりしていたのです。私はその時からプラモデルを毎月には買えなくなりました。それでもしはばらくはお小遣いをためて



岡山県老人保健施設協会
会長 秋山 正史
(老人保健施設 倉敷藤戸荘)

時々買っていましたが、その後もプラモデルの値段は600円から700円、900円と値上がりし続け、いつしか興味を失ったことを思い出します。

ところで冒頭に紹介したインフレの説明には次のくだりが続きます。「物価が高くなるということは製造や販売をする企業等の収入が自然と増えるため、その増えたお金をもって従業員の給料も増やすことが可能になります。」そうなのです。インフレ



になると企業の収入も増え賃上げの原資が生まれます。コロナ禍やウクライナ戦争に端を発して今回のインフレが起きていますが、この説明の通り民間企業では数十年ぶりの高い賃上げが可能となっています。昨年の春闘では3%以上の賃上げが実施され、今春に至っては5%の声が聞こえてきています。一方、私たちの介護サービスは

自分たちで値上げすることが出来ません。私たちの収入は介護保険で決定される準公定価格だからです。先般発表された全国の老人保健施設の運営状況では過半数の施設が赤字運営というもので、昨今の物価上昇の影響を強く受けています。今春には医療介護の同時改定が控えています。皆さんがこの文章を読まれる頃にはすでに

改定率が発表されているはずです。それが納得いかないものであれば当然、たとえ一旦は評価できるものであったとしても、長期にわたり続くであろうインフレに打ち勝ちより良いサービスを提供するため、また一般企業と同様の賃上げを獲得するために、いまこそ協会員一丸となって声をあげ続ける時だと思えます。

ちょっと聞いてよ! 施設自慢

各施設の工夫した業務や特徴ある仕事内容などを紹介!

介護老人保健施設 倉敷シルバーナーシングホーム

岡山県倉敷市児島柳田町355-1

「5階から 山の頂上見ていると あれはお城か 神の住処か」川柳がお好きなご利用者が、窓辺の風景を詠んだ句です。

倉敷シルバーナーシングホームは、海や山、自然豊かな環境に恵まれ、羊を放牧しています。ところが、夜になると様変わり。「窓辺から 向こうの山を眺むれば 灯りポツポツ やがて帯状」何て句が思わず出てしまうほど、最高のロケーションです。

そんな絶景以上に、お伝えしたいこと……。

入所定員70人中、100歳超えが、なんと7人! (令和5年11月8日現在) チームアプローチに基づく情報共有、個々に適したリハビリと提供頻度が、ご長寿の一助

につながっているのではないかと自負しております。多職種が連携し、医療と生活を支援しながら、在宅復帰の有無に関わらず、全てのご利用者に、平日は毎日リハビリを提供しています。最高齢は106歳!今日も元気に歩いています。



施設における人材確保・育成に関する検討会

介護アシスタント育成事業

岡山県老人保健施設協会
事務局長 柳博和
(老人保健施設 倉敷藤戸荘)

岡山県老人保健施設協会では、平成30年度より岡山県地域医療介護総合確保基金補助事業として、18歳以上の方を対象に各受入れ施設にて3か月間有期雇用し、OJTを通じて、未経験でも参入しやすい「介護の周辺業務」に従事する「介護アシスタント」として若年層・中高年層を問わず多様な世代の人々を育成していく事業を実施しております。これまでに県下28施設にご参加いただき、その結果31名の方に継続就労していただきました。本年度につきましても、

現在8施設において参加者を募集しております。

例年、参加者からは、「高齢であってもまだ働ける。」、「少しはお役に立っている満足感が得られた。」、「介護現場が良くわかり、自分の視野が広がった。」という感想や職員からは、「業務がスムーズになった。」、「非常に熱心で、熱意を感じた。」という声がかけています。人材不足が懸念される中、皆様の事業への積極的なご参加を是非お待ちしております。



令和4年度 介護アシスタント育成事業説明会
(老人保健施設 虹)

社会福祉功労表彰

会員施設から、令和5年度岡山県子ども・福祉功労者表彰を受賞されました。おめでとうございます。

岡山県知事表彰

介護老人保健施設ケアガーデン津山

統括部長 山本 直
管理栄養士 濃野美穂子
介護福祉士 立石 桂子

この度は、岡山県知事表彰をいただきまして、誠にありがとうございます。たくさんのご利用者様やご家族様、職員の皆様の協力と励ましがあり、20年以上勤務することができました。今後も高齢者福祉の発展に頑張っていきたいと思っております。



(左から立石 桂子、山本 直、濃野 美穂子)

岡山県子ども・福祉部長表彰



備前さつき苑
介護福祉士 石原 慎太郎

備前さつき苑へ勤務してあつと言う間に20年が経過していました。今まで経験して来た貴重な体験を生かし、常にいたわりの気持ちを忘れずに入所者の方々の一日も早い自立に向けて、微力ではありますが頑張っていきたいと考えています。



介護老人保健施設ケアガーデン津山
入所介護士長 中山 昌彦

この度は、岡山県子ども・福祉部長表彰をいただきまして、ありがとうございます。これまで多くの方々にご指導やご協力をいただきながら、24年目を迎える事ができました。これからも感謝の気持ちを忘れず、施設の理念である「あたたかい心、思いやりの心、気配りの心」を大切に日々精進していきたいと思っております。



備前さつき苑
施設ケアマネジャー 小林 弘恵

この度は、岡山県総合社会福祉大会において栄えある岡山県子ども・福祉部長表彰を頂き誠にありがとうございました。これも支えて頂いた周囲の方々の賜物と、深く感謝しています。今後も、微力ながら精進してまいりますので、ご指導の程よろしくお祈りいたします。



老人保健施設 白梅の丘
看護師 井原 倫子

この度、社会福祉功労賞で表彰をして頂き、誠にありがとうございます。思えば、総合病院勤務後、有料老人ホーム、特養、老人保健施設で31年間施設での看護・介護に従事し、高齢者の方々より学んだ多くの貴重な体験は人生の糧となっています。今後もできる限り、皆様のお役に立てるよう働きたいと思っております。



老人保健施設 白梅の丘
介護支援専門員 西本 育代

この度は社会福祉功労賞をいただき、ありがとうございました。人の心に寄り添いたいと思ひながら、看護師・介護支援専門員の仕事をしてきました。今まで多くの皆様に支えられ、仕事のできた事に心から感謝いたします。



老人保健施設 白梅の丘
介護福祉士 横田 美幸

この度は栄えある賞を頂き、大変嬉しく感謝の気持ちでいっぱいです。長年勤務してこられたのも温かいスタッフの支えと家族の理解があったからこそこの受賞だとありがたく思っております。これからも笑顔を保ち、利用者様の思いに寄り添い快適に過ごして頂けるよう努力していきたいと思ひます。



老人保健施設 白梅の丘
介護福祉士 星 陽子

私は、42歳に中途採用で入職し、何とか介護福祉士を取得し、20年働くことができました。ひとえに職場の方々のおかげと感謝しています。社会福祉功労賞を受賞し、私も少しは社会に貢献できていたのかなと感謝いたします。



老人保健施設 虹
事務長 植木 潤

この度は、岡山県子ども・福祉部長表彰をしていただき、ありがとうございました。老人保健施設で働き始め数々の挫折もありましたが、いつもご利用者の笑顔や仲間の方々の励ましのおかげで乗り越えられました。この感謝の気持ちを忘れることなく、これからも地域福祉へ貢献できるよう邁進していきたいと思ひます。



老人保健施設 虹
統括課長・作業療法士 米井 浩太郎

この度は表彰をいただき、ありがとうございます。介護保険事業に従事し、23年以上経過したことに早いなあと感じています。人の役に立ちたいと思ひ続けご利用者、仲間たちに感謝できる気持ちを絶やさないよう働いていければと思います。



老人保健施設 虹
管理栄養士 立石 利恵

この度は、岡山県子ども・福祉部長表彰を頂きありがとうございます。職場の方々の協力や家族の支えがあり受賞できたことより感謝いたします。ご利用者さまの嗜好に配慮し楽しみにしてもらえるお食事が提供できるように努力していきたいと思ひます。



老人保健施設 虹
介護福祉士 庄司 康則

老人保健施設虹の開設よりお世話になっております。今日までに苦労や失敗も多くありました。それでも仕事を続けることができたのは利用者の方々、上司、同僚が支えてくれたおかげです。これからも皆さまに支えて頂きながら頑張っていきたいと思ひます。

全ての介護サービス事業所で BCP策定が義務化されます。 2024年の義務化に向けて 準備はできていますか？

岡山県老人保健施設協会
危機管理委員会 災害対策部会
老人保健施設 老健あかね
事務長 笹舘 勝人

2021年度の介護報酬改定により、全ての介護サービス事業者はBCP (Business Continuity Plan：事業継続計画) の策定が3年間の経過措置期間を設けられ2024年度から義務づけられました。災害大国である日本で、介護事業所の利用者・職員を守るための計画策定や訓練の実施を義務づける旨が記載されました。感染症や大規模災害が発生した場合でも、必要な介護

サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築する観点から、全ての介護サービス事業者を対象に、業務継続に向けた計画等の策定、研修(シミュレーション)の実施等が義務づけられました。

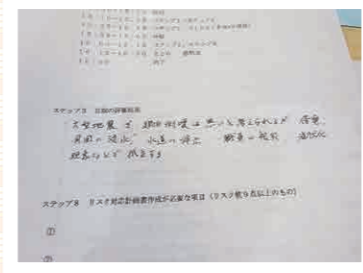
BCPを策定することは事業所や利用者、職員を守ることにつながり緊急時に優先して行うべき行動が明らかになります。介護施設など、職員の行動が利用者の命に関わ



①併設のコープリハビリテーション病院BCP策定ワークショップ研修を参考に老健あかねでもワークショップを開催



②防災時に想定されるリスクを書き出し



③老健あかねの災害アセスメントからどのような備えが必要かを考える



④老健あかね通所リハビリから災害発生を想定して避難訓練



⑤水害を想定して要介護者を担架で搬送避難の様子

る場所では、日頃から緊急時の対応を想定・訓練しておくことが重要です。利用者や職員の命を守ることに加え、経営面での被害を最小限にとどめることにもつながります。また介護事業者は、安全配慮義務(被介護者の生命・身体・財産などの権利・利益を侵害することなく、安全にサービスを提供する義務)を負っています。安全配慮義務を尽くした上で事故が起きた場合には損害賠償責任はありませんが、安全配慮義務に反していたと認められた場合には民事上の賠償責任を負うことになります。万が一の事態に備えて対策を行う必要があります。

介護事業は、医療と同じく「有事の際に

こそ継続が求められる」事業です。平時と異なる状況での事業を継続、復旧を目指すためには業務に優先順位をつけ、その内容を事前に事業所内で周知します。以上のことを踏まえて介護事業所におけるBCPとして、重要な取り組みは、①各担当者をあらかじめ定める、②連絡先を整理して参照できるようにする、③必要な物資を整理し準備する、①～③の情報を施設で共有し定期的に見直し訓練を実施することです。

以上のことを踏まえて老健あかねと併設のコープリハビリテーション病院でもBCP策定の準備を進めています。

ちょっと聞いてよ! 施設自慢

各施設の工夫した業務や特徴ある仕事内容などを紹介!

ちょっと聞いてよ! 施設自慢

各施設の工夫した業務や特徴ある仕事内容などを紹介!

老人保健施設 ひかり苑

岡山県赤磐市長尾161

当苑では、日々の生活だけにならない様、毎日を元気で楽しく過ごしていただくために、沢山のイベント行事を企画しております。当苑の自慢は中庭にある畑での野菜の栽培!タマネギやジャガイモ、トウモロコシ等、皆で種を撒き「まだかなあ」と楽しみに待ち、皆で収穫し、自前の厨房で調理をしたものを召し上がっていただきます。また、花の苗や球根植え、お祭り、敬老会や運動会、クリスマス会や年賀状作り等、四季折々の行事を開催♪その甲斐あってイベント時には入所者様から素敵な笑顔が溢れます。更に、ご家族様へ「ミニ通信」や「行事写真」、入所者様一人一人の写真と共に、現場職員の身近な言葉で近況をお伝えるお手紙を毎月送付しております。この取り組みは、なかなか面会できないご家族様にも入所者様の現在の体調の変化などを少しでも伝えたいという現場からの思いでスタートしました。ご家族様からは「母の楽しそうな様子がよく分かり、いつも楽しみにしています」といった嬉しいお手紙を頂きます。これからも入所者様とご家族様にとって「入所して良かった」と思っていただけのような施設づくりを職員一同目指して参ります。



介護老人保健施設 いるかの家 リハビリテーションセンター

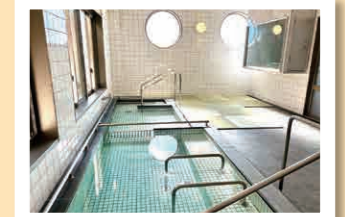
岡山県浅口市寄島町16089-16

当施設は1998年11月に開設し、25周年を迎えました。地域の皆様を支えてきてくれた“いるかの家”も、時の経過と共に当たり前のように経年劣化の箇所が目立ってきておりました。この度、地域医療介護総合確保基金(介護分) 拡充メニューの補助を受け、フロアや居室の床から天井までフル修繕!大浴場の一部には畳を敷いて75インチのテレビを設置!ナースコールや見守りシステムなど最新のICT機器に一新!しました。従来型入所はフルリフォームの為、工事は5つのエリアに分けて順番に施工。工事に伴い、ご利用者の皆様には部屋移動のお願いや約2カ月大浴場を使用できないなどのご迷惑をおかけしてしまいましたが、完工後は皆様に大変喜んで頂けました。職員は新たな機器の取り扱いを覚えるのに少し大変そうでしたが、慣れてしまえば色々時短できて生産性向上となりました☆ お近くに来られた際は是非ご見学頂ければと思います!

【参考】今回採択された補助金

- 介護施設等の新規整備を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備(1件)
- 介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援(8件)
- 介護施設等における看取り環境整備推進(1件)

* () 内の数字は令和2年度から4年度までの岡山県内老人保健施設における採択数(岡山県保健福祉部長寿社会課 介護保険推進班へ確認 2023.11.1現在)



第34回 全国介護老人保健施設大会 宮城

大会レポート

第34回全国介護老人保健施設大会が11月21日(火)と22日(水)の2日間の日程で、“東北の地”である宮城県仙台市において開催されました。東日本大震災、福島第一原発事故、全国的な新型コロナウイルス感染症の流行などの影響もあり、開催が延期となっておりましたが、当日はお天気にも恵まれ、現地参加者2,827人、演題数635題、懇親会参加者398名と従前の盛り上がりを取り戻すかのような雰囲気の中、大変活気に満ち溢れた大会でした。また、今大会のテーマは「地域共生社会の復権と老健 ～デジタル化時代の絆～」であり、デジタル化社会における新しい“絆”のあり方を全国の仲間と一緒に考える機会ともなり、非常に充実した2日間となりました。

最後になりますが、数年前より準備にあたられた全老健 宮城県支部をはじめとする大会関係者の皆様には、今大会が盛大に滞りなく無事に修了できましたことに心より深く感謝申し上げます。

岡山県老人保健施設協会 事務局長 柳 博和 (老人保健施設 倉敷藤戸荘)

〈岡山県発表演題一覧〉

演 題	発表施設	筆頭演者
セラピー犬との歩行練習の事例報告	おとなの学校 岡山校	松井 美佳
新型コロナウイルス感染後から見える課題と解決	夕なぎケアセンター	具路 優太
「おはよう」と目覚めるまで～1枚のベッドに愛をこめて～	いるかの家 リハビリテーションセンター	多賀加代子
COVID-19感染後の早期介入の必要性	ハートフルきらめ荘	濱田 和朗

●岡山県会員施設より表彰された方です。おめでとうございます。

令和5年度 介護老人保健施設事業功労者
厚生労働大臣表彰

個人表彰

〈介護老人保健施設ひだまり苑〉
小田上 三起子さん

(左:小田上さん、右:秋山会長)

第33回全国介護老人保健施設大会 兵庫 演題発表

奨励賞

〈老人保健施設倉敷藤戸荘〉
小山 莉奈さん

【演題】

睡眠障害を呈した一事例に対するリズム体操の効果



第6回 中国地区介護老人保健施設大会 in 広島

参加レポート

令和5年9月21日(木)、広島県医師会館にて「介護の科学化と共生に向けて～中国地区大会の発展とそのあり方～」をテーマに会場とWebのハイブリッド方式で開催されました。新型コロナウイルス感染症が5類となったこともあり会場参加の方の人数も多く、活気あふれる大会でした。

全国老人保健施設協会 東憲太郎会長の「老人保健施設の将来設計」と題した基調講演や当協会理事でもある日本医師会 常任理事 江澤和彦先生の「科学的介護情報システム(LIFE)の活用」と題したシンポジウムなど会場で拝聴できたことは画面越しにはない臨場感や親近感を感じることができ、老人保健施設の今後の方向性や課題、LIFEの活用方法を学ぶことができました。

また、午後からは各県優秀研究発表があり、岡山県からは老人保健施設虹 施設長の藤本宗平先生が「第1波と第8波の時期に行われた新型コロナウイルス感染症に関する意識調査をACP(Advance Care Planning 人生会議)とBCP(Business Continuity Plan 業務継続計画)に活かす」と題し発表されました。

最後に当協会 秋山正史会長が来年開催の「第7回中国地区介護老人保健施設大会in岡山」のPRを行い盛会裏に閉会いたしました。

来年度の中国地区岡山大会は、「老健は希望。未来は老健II～全世代型共生社会の構築に向けて～」をテーマに令和6年8月2日(金)、岡山県医師会館にて開催されます。岡山大会では、演題発表、懇親会など、コロナ禍により近づけたプログラムを予定しております。会員のみならずには各委員会を通じて改めてご連絡させていただきます。業務ご多忙のことと存じますが大会成功に向けてご協力・ご参加賜りますようお願いいたします。

第7回中国地区介護老人保健施設大会in岡山
大会実行委員会事務局
宇田昭人・小田歩美(岡山リハビリテーションホーム)



ちょっと聞いてよ! 施設自慢

各施設の工夫した業務や特徴ある仕事内容などを紹介!

介護老人保健施設 なでしこ苑

岡山県岡山市北区国体町3番12号

当施設は、都市型複合施設・岡山済生会ライフケアセンター内にある老健施設です。センター内には、特養・老健・軽費・有料、通所事業などがあり、隣接する岡山済生会総合病院と連携して高齢者の生活を支援しています。また当施設では、超強化型を算定し、リハビリの充実、在宅復帰に取り組んでいます。当施設でも、近年コロナ禍による活動自粛が続けていましたが、今年は感染対策に配慮しながら行事を再開しています。ライフケアセンターでは複合施設の規模を活かした合同行事があり、各施設対抗の風船バレー大会、全施設の作品を展示する文化祭など開催しています。単体施設の行事も利用者様に好評ですが、大いに盛り上がる施設の枠を超えた合同行事を開催出来るのがなによりの自慢です。また、当施設はJR山陽本線に隣接しており岡山駅を発着する車両を施設から眺めることが出来ます。貨物列車、寝台特急、新幹線など、色々な種類の車両を見ることが出来、特に、黄色い新幹線・ドクターイエローを見つけると「見ると幸せになれる」と利用者様、職員と一緒に楽しみにしています。





アンケート項目

- ①今年こそ〇〇達成するぞ!
- ②好きなこと(もの)を教えます!
- ③2024年〇〇な年にします!!
- ④おすすめのご当地メニューはこれだ!(岡山県限定)

◆老人保健施設 白梅の丘 ヒマワリ

[女/昭和51年生]

②コンサート・ライブに行くのが大好きです。生で大好きなバンドと一緒に歌って踊って、これまたそのバンドが大好きな仲間ばかりの空間はまさに楽園♪ストレスも吹き飛びます。でもその楽園に子育て中で、7年程行けていません。すぐ〜く行きたい!そんな私に長女が「長女と〇〇(私の好きなバンド)どっちが大切?」と、もちろん「長女ちゃん」「じゃあ父ちゃんと〇〇は?」即答で「〇〇」だって父ちゃんと出会う前から好きなんですもの♥そこは譲れません(笑)

兎井

[男/昭和63年生]

④私はうどんが大好きです。昔はラーメン派でしたが、ある出会いをきっかけにうどんに目覚めました。その出会いは津山市坂上にある「かず丸」といううどん屋です。手打ちの讃岐うどん、店長は本場香川県で有名な「おか泉」で修業されたみたいで「おか泉」と同じ味が楽しめます。オススメは「海老天おろし」。サクサクの衣を纏った海老が2本ワイルドに刺さっており、麺はコシが効いていてツルツルなのにモチモチ、一口で虜になりました。うどんが食べたくなったら是非足を運んでみて下さい。

非足を運んでみて下さい。

匿名希望

[男/昭和51年生]

②私は27年間、地元消防団で活動しています。火災はもちろんの事、行方不明者の捜索や自然災害での対応など、活動内容は様々です。消防操法訓練大会というものがあり、今でも選手として出場しています。先日の大会では、自動車ポンプの指揮者として出場し、番員賞を取らせて頂きました。これも、指導して下さい方や、家族のおかげと思っています。現在は若手不足で消防団員も高齢化が進んでいます。消防団活動は地域にとって大切な活動のひとつです。若者が入団し、地域の活性化につながればと思っています。今後も地域の為に活動を頑張りたいと思います。

◆ケアリゾート金光

匿名希望

[女/昭和39年生]

①我が家では、畑で季節を通して20数種類ほどの野菜作りを行っています。野菜を購入する事はあまりなく、新鮮な採れたての野菜で毎日料理をするのが楽しみとなっております。ご近所の方と、お互い植えていない野菜を交換し合った

り、畑での立ち話も楽しみのひとつです。野菜作りといっても、私自身は主に収穫する程度で、まだ全ての工程には携われていないので、今年こそは土作りや種まき、苗植え等の段階から行って、全て自分自身で育てた野菜作りに挑戦していきたいと思っています。

匿名希望

[女/昭和39年生]

②私の好きなこと、それは卓球です。中高一緒に頑張ってきた仲間とチームを立ち上げ、現在では世代別ですが、全日本の大会に参加できる様になりました。好きな事は時として苦しく、大嫌いな事になったりもしますが、振り返ったときに、大きくガッツポーズをして応援してくれる仲間を見ると、やっぱり一緒に続けていこうと思えます。これからも生涯スポーツとして、自分の為に、皆の為に、元気で続けられる事が生きがいと思っています。

匿名希望

[女/昭和39年生]

①今年こそ断捨離します。少しずつ購買欲が薄れてきたので、もったいない根性をちょっと脇においておき、衣食住を問わず、身の回りのモノを思い切って処分しようと思っています。というのも、少し前から緩やか(?)ながら下り坂を歩んで

おり、特に家事はできるだけ楽にこなせるに越したことはないですよ。ミニマムでシンプルなライフスタイルに転換し、精神的に充実した暮らしができるよう頑張ります。

匿名希望

[女/昭和39年生]

②私の好きな事は、オートバイの世界選手権 モトGPです。日本ではあまり知られていないのですが、海外では人気のモータースポーツです。最高時速350kmのマシンをコントロールできるライダー達は、私にとってはまさに神様。昨年、日本GPの現地観戦をしたのですが、生で観るライディングとマシンの迫力を体感できて感動です。今年も、現地観戦を目標にしたいと思います。

◆介護老人保健施設 いるかの家 リハビリテーションセンター

ラーマー ロフパー

[女/平成12年生]

①、②私は字幕なしでアニメが見れるという夢がありました。そしてついにその夢を実現させることができそうです。日本で介護士として働く事ができるのは、すばらしい事です。こんなにいい施設にうけいれられてかんしゃしています。私はプロフェッショナルの介護スキルを持って、良い介護士になりたいです。そして、インドネシアで介護士になりたい子供のために介護の専門学校をたてたいです。難しくても不可能に思えるかもしれませんが、頑張ります。私はぜったいにあきらめません、だってやらないとなにも始まらないです。

私の好きなことは、掃除です。幼い頃から母と祖母から常に清潔について教えられました。最初は掃除が面倒だと思っていましたが、大人になって一人暮らしをするようになってからは清潔感が大切だと理解するようになりました。今では、ストレスを感じたり退屈したりする

と、落ち着くのでいつも掃除をしています。環境がきれいであれば、気分もきれいになると思います。

◆介護老人保健施設 ケアガーデン津山

咲ちゃん

[女/昭和39年生]

②私は、介護老人保健施設に勤める、勤続20年の介護福祉士です。私の好きなものは、犬です。現在、マルチーとマルポメのMIX犬を2匹飼っています。初めての犬を飼い始めたのは20年前で、介護の仕事も始めた頃でした。犬の名前はちーちゃんでした。介護の仕事をはじめ慣れない仕事で精神的に、辛いこともありましたが、ちーちゃんに関わることでいろんなことを乗り越えてきました。昨年19年にて永眠し海に散骨しました。現在も2匹犬、ノエルとノアを飼い元気に介護の仕事に継続しています。時には、愛犬の写真や動画を利用者の方に見て楽しんで頂き、コミュニケーションツールとなっています。現在も2匹の犬のおかげで精神的にフォローしてもらい、笑顔で職場に行くことができています。本当にちーちゃん・ノエル・ノアには心から感謝をしています。



ノエルちゃん



ノアちゃん

◆介護老人保健施設 ひだまり苑 井田 亘

[男/昭和63年生]

②私の好きなことは家族と一緒に過ごすことです。12年実家を離れ一人暮らしをしていましたが、昨年結婚し、今は妻と2人暮らしをしています。簡単に帰省することはできませんが、家に帰った時に出迎えてくれる人がいる喜びを日々感じながら過ごすことができています。これからも感謝の気持ちを忘れずに過ごしたいと思います。

鶴あり

[女/平成12年生]

②私の好きな事は、JO1というグループの動画や曲を聞く事です。専門学生の頃、コロナ禍の時期で思う様に生活が送れず、辛かった時にJO1に出会いました。そしてJO1を推すようになり沢山の元気と幸せをもらい、国家試験の勉強でつまづいた時も、社会人になり今までの変化に戸惑い辛かった時も、いつでもJO1のおかげで前を向く事ができ仕事も頑張っています。JO1の曲は元気になれるので皆さんも聞いてみてください。

◆介護老人保健施設 備中荘 匿名希望

[女/昭和51年生]

②好きなことは、兄が飼っている犬と毎日遊ぶことです。玄関を開けると、私のところまで走ってきて、リードを啣えて散歩のおねだりをしてくる姿が可愛くてたまりません。時間の都合がつかず時しか散歩に行けませんが、散歩をウォーキングのかわりだと思って、ダイエットもできないかなあと考えている今日この頃です。

◆介護老人保健施設 和光園

匿名希望

[女/昭和51年生]

②私はドライブが好きです。子供の頃、父の運転で、家族で色々な所に行ったのがきっかけです。ドライブに行く時は、目的地を決めたら行きと帰りは違う道を通るようにしています。出来るだけ同じ道は通らず、通った事のない道を選んで通るようにしており、道中の景色を楽しんでいます。一番の遠出は、ディズニーランドに行ったことです。私の夢は、定年したら車で日本一周する事です。それまで健康に気をつけてお仕事も頑張ります。

匿名希望

[女/昭和51年生]

②私の好きなことは、パン屋巡りです。仕事や家事のモチベーションを上げるために必要なものの一つです。様々な種類のパンの中で一番好きなのは「あんバター」です。お店によってパンの種類や、あんこの甘さ、バターのしよっぱさが異なり、自分好みのあんバターパンに巡り会えた時の幸福感は格別です。今年は健康のためにも、自転車でパン屋巡りをしようかと思案中です。

◆倉敷老健

吉富 晃輝

[男/平成12年生]

②僕の好きなことは、体を動かすことです。特にサッカーをするのが好きです。サッカーは小学生の時に始め社会人になっても続けています。最近、サッカーだけでなくフットサルも、仲間とチームを立ち上げ始めてみました。始める前はサッカーと同じようなルールなのかと思っていましたが、フットサルとサッカーは似ているようで全く違う競技でした。2024年はフットサルのルールを覚えしっかり練習し、所属チームが参加する試合で活躍できるように頑張りたいです!

◆天神介護老人保健施設

小平 敏博

[男/昭和51年生]

②自分が好きな事は、旅行・ドライブ・お酒・温泉めぐり・キャンプです。コロナ禍でほとんど趣味活動が出来ず、仕事と消防団活動が多くゆっくりすることが出来ませんでした。今年は仕事も消防団活動も趣味も両立出来るような年にしていきたいと思っています。

◆老人保健施設 倉敷藤戸荘

匿名希望

[女/昭和51年生]

④私がおすすめしたいご当地メニューは「えびめし」です。ルーツは東京だそうです。岡山に伝わって人気になり今では岡山のご当地グルメとして有名になっています。インパクトのある真っ黒な見た目から味が濃厚なイメージを持つかもしれませんが、実際に食べてみると意外にサッパリしています。説明しがたい複雑な味わいですが、ほんのり甘く、独特の香ばしさがクセになります。機会があれば食べてみてください。

◆老人保健施設 エスペランスわけ

匿名希望

[女/昭和51年生]

④おすすめのご当地メニューは沢山ありますが職場から日生が近いこともあり、この時期は日生の牡蠣ではないでしょうか。その中でも知名度が高い日生のB級グルメ「カキオコ」は有名だと思えます。お好み焼きにこれでもかと言うほど牡蠣がたっぷり入っています。プリプリとした肉厚とジューシーで濃厚な旨味のある牡蠣とソースとの相性が抜群で大満足。是非、一度食べに行かれてはいかがでしょうか。

◆老人保健施設 虹

匿名希望

[女/昭和51年]

②私には成人した2人の子どもがいます。その子どもたちの幼稚園入園の際、購入したてのミシンで手さげやシューズ袋など、悪戦苦闘しながら作りました。それがきっかけで物づくりが好きになり、小さくなった服をリメイクしたり、スカートを作ったりと楽しんでいました。令和5年1月にはかわいい孫が誕生し、成長を楽しみながら今度は何を作ろうかとワクワクしています。

赤坂 なほみ

[女/昭和39年生]

②好きなこと(もの)教えます。2024年、還暦を迎えます。定年の年齢ですが、仕事は好きなのでできる限りですが、まだ働きたいと思っています。ゴルフも好きで、35年間続いている趣味です。仲間と楽しくラウンドしています。あと、好きなことはオカリナ演奏です。日々の練習は大変ですが、メンバーと一緒に楽しく演奏をしています。

匿名希望

[女/昭和63年生]

③2024年はガミガミ怒らず、まっいっか♪何とかなるか♪と心に余裕を持ち、子供はもちろん主人と自分を大事にしながらかわいい!!



委員会 だより

学術委員会

委員長/藪野 信美

令和5年度 岡山県老人保健施設協会 学術委員会の活動報告 及びお知らせ

令和5年度に開催した学術委員会の活動、及び今後の予定についてお知らせします。

新型コロナウイルス感染症の影響で、ここ数年、学術委員会の活動が殆んど開催できていませんでしたが、今年度は5月初旬に令和5年度の役員さんにお集まりいただき、役員会を開催し、1年間の活動内容及び、タイムスケジュールを話し合い、令和5年度の活動をスタートさせました。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響で、研修会直前に急遽キャンセルされる方や、施設がクラスターとなり、人員不足から参加できなくなる方が多々おられますが、研修会自体が中止となることはなく、今年度も上半期が終わった時点で、年間スケジュール通り、まずまず順調に進んでいます。

先日、令和元年度に「第26回岡山県老人保健施設大会」を開催して以来、中止が続いていた「第28回岡山県老人保健施設大会」を4年ぶりに、一同を介して開催することができました。

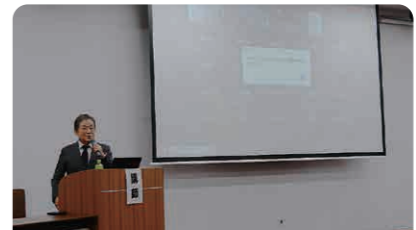
今回も会場への参加と、WEBでの参加が可能な、ハイブリッド形式での研修会を開催しました。近年はハイブリッド形式の研修会でも、会場にはほぼ役員のみしかいないような状況が続いていましたが、今回は会場にも60名を超える方が参加され、WEBでは70名を超える方々が参加されました。総参加施設は43施設でした。

今回の大会ではメインテーマを「虐待」と設定し、弁護士の森脇法律事務所 所長 森脇 正 先生に「虐待について」実際の裁判事例を元に、日頃から気を付けておく必要があること等、大変貴重なお話しをご講演いただきました。もう一つの講演は「モラルの欠如と不適切ケアと虐待」と題し、一般財団法人 共愛会 理事長 藤本 宗平 先生にご講演いただきました。我々が日頃行いがちな、グレーな部分の接し方を、いくつかのシーンで演じ、客観的に会場及びWEBで参加した方々にタイムリーにアンケートし、結果を参加者と共有するといった全員参加型の講演

で、今までにはない形での講演となり、とても高評価の講演となりました。何より久しぶりに開催できた午後からの演題発表は、4年ぶりの開催ということで、なかなか演題が集まらない状況はありましたが、何とか演題が集まり、各施設の取り組みなどを活発に発表していただきました。研修後のアンケートからも「久しぶりに他施設の取り組みや対策が聞けて、良い刺激になりました。」という意見が多く聞かれました。

令和5年度のもう一つの大きな研修会「第22回 職員合同研修会」を令和6年2月下旬～3月上旬に開催予定です。現在は日時や場所が未定の状態ですが、講演の内容は「介護保険制度改正」について、詳しく教えていただけるよう講師の選任等、準備を進めております。昨年度同様、ハイブリッド形式での開催を予定していますので、多くの方がご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

講師、日時、場所、研修内容等、詳細に決定しましたら、できる限り早く皆さまにお知らせいたしますので、今後も岡山県老人保健施設協会 学術委員会の活動へのご参加、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



危機管理委員会 災害対策部会

担当理事/鍛本 真一郎

岡山県老人保健施設協会 危機管理委員会 災害対策部会では5つのブロックの基幹施設にお願いして災害時備蓄食糧として「五目ご飯」「牛肉すき焼き」「味噌汁」「保存水」を各100食ずつ管理をしていただいております。今年度は賞味期限前に「保存水」の入れ替えをさせていただく予定です。災害時やその他必要な時にはご活用ください。食糧等備蓄施設は以下のとおりです。

- 【岡山ブロック】やすらぎ
- 【倉敷ブロック】ニューエルダーセンター
- 【備中ブロック】いるかの家リハビリテーションセンター
- 【備前ブロック】エスペランスわけ
- 【美作ブロック】虹

引き続き備蓄食糧の管理をよろしくお願いたします。



危機管理委員会 リスクマネジメント部会

担当理事/高越 秀和

広報誌「老健おかやま」夏号でお知らせしました今年度の活動方針である当部会の2大テーマを具体的に検討し進めているところです。

<テーマの内容>

◇テーマの研修講演会を開催する(従来形式、Web形式)
現在、研修テーマ及び講師を検討中です。又、会員の皆様に、別の推薦するテーマ・講師が有りましたらご連絡を頂きたいと思っております。決

まり次第実施して参ります。
◇BCP(事業継続計画)の作成が実際の発生時に即機能(対応)するためには、災害被害、クラスター感染を経験された施設の経験談や対応策を収集して、各施設の皆様への情報交換と情報共有ができるよう、随時進めてまいります。

危機管理委員会(法務)

担当理事/津田 隆史

令和5年度 活動報告

令和5年度は、岡山県内3か所で法務部会1回、法務部会研修会3回を予定し、この原稿時2回が終了しました。場所を提供して頂いた施設関係者の皆様ありがとうございました。

皆様のご要望や最新の話題などを取り上げて研修会を催したいと考えておりますので、引き続きご参加ご協力のほどよろしくお願いたします。なお、講義内容の詳細は岡山県老人保健施設協会のホームページをご覧ください。

第1回 岡山県老人保健施設協会 危機管理委員会法務部会

日時: 令和5年8月25日
15:30 ~ 16:00

場所: 介護老人保健施設「古都の森」
参加: 7施設、9人

1.法務部会の今後の活動について

- 1) 岡山県老人保健施設協会顧問弁護士の竹内俊一弁護士によって提示された介護事故の判例から、各施設がどのように対応すべきかを検討する。
- 2) 成年後見制度の解説
- 3) 社会保険労務士の方を招聘し、職員の就職退職時の注意、就業規則の整備などについて具体的な解説をしてもらう。

第1回 岡山県老人保健施設協会 危機管理委員会法務部会研修会

日時: 令和5年8月25日
13:30 ~ 15:30

場所: 介護老人保健施設「古都の森」
参加: 9施設、25人

協会顧問弁護士の竹内俊一先生による講義

テーマ: 1) 「転倒事故から訴訟となり敗訴に至った判例」
転倒事故に対するリスク管理について解説された。
テーマ: 2) 「成年後見制度の必要性和申立時の留意点」

第2回 岡山県老人保健施設協会 危機管理委員会法務部会研修会

日時: 令和5年10月20日
13:30 ~ 15:30

場所: 介護老人保健施設「くろかみ」
参加: 9施設、19人

協会顧問弁護士の竹内俊一先生による講義

テーマ: 1) 「利用者の意思決定支援」について

テーマ: 2) 「家族支援〜ケアラー支援」について

第3回 岡山県老人保健施設協会 危機管理委員会法務部会研修会

令和6年2月9日開催予定

政策広報委員会(政策)

担当理事/岩藤 知義

2024年度介護報酬改定にむけ、厚生労働省 社会保障審議会では、「介護人材確保」が最重要ポイント、介護経営の安定と制度バランスも鍵との総論的議論を重ね、

同年度改定では、以下の4つが「基本的な視点」として、議論が重ねられている。

①地域包括ケアシステムの深化・推進

認知症の方や単身高齢者、医療ニーズが高い中重度の高齢者を含め、住み慣れた地域で「利用者の尊厳を保持」しつつ、質の高いケアマネジメントや必要なサービスが切れ目なく提供されるよう、地域の実情に応じた柔軟で効率的な取り組みの推進

- 医療・介護連携による「医療ニーズの高い方」「看取り」への対応
- 感染症や災害への対応
- 高齢者虐待防止等の取り組み
- 認知症への対応

②自立支援・重度化の防止対応

高齢者の自立支援・重度化防止の介護保険制度の趣旨に沿い、多職種連携やデータの活用を推進

- リハビリ・口腔管理・栄養管理の一体的な取り組み
- LIFEを活用した質の高い介護提供の推進

③良質な介護サービスの確保に向けた働きやすい職場づくり

介護人材不足の中で、更なる介護サービスの向上を図るため、処遇改善や生産性向上による職場環境の改善にむけた先進的な取り組みの推進

- 介護ロボット・ICT等、介護助手の活用によるサービスの質の向上と業務負担の軽減
- 経営の協同化やテレワークなどの柔軟な働き方・サービス提供に関する取り組み

④制度の安定性・持続可能性の確保

介護保険制度の安定性・持続可能性を高め、すべての世代にとって安心できる制度を構築する

- 評価の適正化・重点化
 - 報酬体系の整理・簡素化
- 政策広報委員会としても、今後の審議会の内容を注視しつつ、診療報酬のプラス改定を勝ち取る政策提言を引き続き行ってまいります。

政策広報委員会(政策)

担当理事/福嶋 啓祐

令和5年11月4日(土)13:00~13:30公明党岡山県本部にて公明党政策要望懇談会がありました。令和6年(2024年)介護報酬の改定に向けて、「職員の更なる処遇改善」や「物価高騰対策等」の様々な要望を行いました。

【参加議員】谷合正明参議院議員(公明党岡山県本部代表)、公明党岡山県本部所属議員



施設運営委員会 事務長部会

担当理事/福嶋 啓祐

令和5年10月29日(日)に計画致しましたフットサル大会は新型コロナウイルスの影響により、誠に残念ではございますが中止とさせていただきます。次年度こそはぜひ開催したいと存じますので宜しくお願いいたします。



老健の未来 ~ The future of ROKEN ~

第10回

介護AI(人工知能)

あらゆる業界でDX(デジタルトランスフォーメーション)が進んでおり、介護DXでは、AIやIoT、ICTの活用が有効的であり、開発が進められています。その中でも、介護AIはサービスの高度化・現場の負担軽減を目的として開発が進められており、介護業界の慢性的な人不足を補う手段の一つとして注目されています。本文では介護AIの活用分野や現状についてお話しします。

●モニタリングと早期検知

高齢者の日常生活をセンサーやカメラを用いてモニタリングし、異常な行動や健康状態の変化を検知し、急変の早期発見や事故の防止に有効です。AIによるモニタリング技術は既に導入されており、転倒や異常な行動の検知に成功しています。

●介護ロボット

ロボットによる身体的なサポートやコミュニケーションツールとして利用されており、介護施設や自宅での移動支援や日常生活の手助け、コミュニケーションの提供などが行われています。

●認知症ケアの支援

認知機能のモニタリングや認知症の早期診断支援に有効とされています。AIが認知症の症状を検知し、AIを用いたアプリケーションやゲームを通じて認知機能のトレーニングに活用されています。

●健康データの分析と予測

大量のデータを解析し、将来の健康リスクを予測。AIが健康データから個別の予防策や治療計画を提案するケースが増加しています。介護業界においても、LIFEでのビッグデータを収集しており、研究に活用されています。

●コミュニケーション支援

高齢者のコミュニケーションのサポートを行います。AIが会話や質問応答に応じて対話し、孤独感の軽減やコミュニケーションの促進に寄与しています。

コラムの本文はAIツールを利用して「介護AIについて」と指示をして、文章作成してもらいました。作成された文章には癖があり、そのまま記載することは難しいと感じましたが、最後は人が確認することで、十分活用可能なレベルであると実感しました。日常の業務においてもAIを活用することで、作業効率を高めることができます。実際にAIケアプランの作成や通所送迎ルートの自動取得など、すでに実用化しており、サービスを提供しているものもありますが、今回紹介した活用分野の中には現在開発を進めている段階で実用化の一手前といったものもあります。システムを活用する際、最後の確認は必ず人の仕事として残りますので、倫理的な観点やプライバシーへの配慮を考慮したシステム活用を心掛けてください。